



2005 年度第 7 号

やまなみ

サンフランシスコ日本語補習校 理事会通信

2005 年 11 月 15 日

将来像アンケート

先月補習校の将来像についてのアンケートにご協力ありがとうございました。一週間の短い締め切りと、文を書きいただく面倒なアンケートにもかかわらず、160通を超える提出があり、保護者の方々の補習校の教育への熱意と強い関心を感じました。

補習校に求めるものとしては予想された日本語力、日本のカリキュラム、帰国後の準備に加えて、様々な背景を持つ子供たちの交流、塾ではない日本の学校団体生活の体験、日米文化を学ぶ、日本人としての生活習慣・常識、国際社会に通用する人間形成なども挙げられました。

補習校のよいところ・のびしていきたいところは、さまざまな行事、熱心・丁寧で尊敬できる先生方、活発な保護者会のサポート、4教科のバランス、国際的・オープンな雰囲気、少人数クラスなどが挙げられました。

改善すべき点は、かなり多くの方が何らかの形で習熟度別・目的別クラス編成、算数・理科・社会の選択化、幼稚部の併設を挙げられました。それ以外にも様々な意見が寄せられました。一部の例を挙げると受験対策、宿題が多すぎる・少なすぎる、高等部の授業で正式に単位を出す、下校時間の統一、派遣教員を増やす・減らす、平日に補習授業、図工・音楽・スポーツ・書道・そろばん、教科書以外の学習（スピーチ・社会見学・講演会・日本文化）。

ちなみに、夏期集中を8月にもちたいとの意見もありましたが、これは昨年保護者会からの要請を受けて事務局が調査した結果、School District の都合で無理だとの返事をいただいているそうです。

委員会では岩崎校長の助言を得つつ、クラス編成、科目の選択、正式に単位を出すための認証、帰国後の準備・受験についての対策・情報提供、幼稚部についての相談を進めています。いままでの話し合いの内容を「意見交換会」で報告し、保護者の方からの意見を求めますので、ぜひご参加下さい。11月5日は小SF（ジアニーニ校）カフェテリア、11月19日は小SJ（クパティノー校）コミュニティールームで、どちらも朝9時から10時半です。

(将来像委員会委員長 村山 斉)

第4回理事会

10月20日今年度第4回の理事会がもたれました。補習校の様々な活動の報告と審議・決議がなされました。

小学部SF校の図書バーコード化が実現し、順調に貸し出し・返却の作業が行われています。子供たちの興味をそそって図書に引きつける効果もあるようです。

11月28日から12月7日まで東京学芸大学国際教育センターで行われる在外教育施設教員に対する研修会に今年は小西裕美先生、坂田富士子先生に参加いただくことになりました。補習校からは例年二人の先生を送っており、保護者会から参加費の補助をいただいています。

文部科学省初等中等教育局国際教育課から来る「気球船」というニュースレターで平成18年度概算要求につい

ての記事がありました。文科省の規則では児童・生徒数によって派遣教員が

児童生徒数	≥100	≥400	≥800	≥1200	≥1600
派遣教員数	1	2	3	4	5

と決められており、一方SFJLCには9月現在1,182人しかおりません。今までは現状を理解いただき、4校体制の下、5名の派遣をいただいていたのですが、小泉政権の国家公務員削減の方針に基づき、将来は削減の可能性もあります。抜粋しますと「在外教育施設派遣教員委託費が国の経費として各地法事自体に交付されていることから、同教員も国家公務員と同様に扱われ、来年度から国家公務員の定員削減対象となりました。(中略)厳しい状況をご理解いただきご支援を賜ればと思っています。」ということで、岩崎校長より、将来、派遣教員が減らされても学校を運営していける体制を考える必要がある旨報告されました。今後理事会で検討を続けていくこととなります。

高等部SJ校では高校2年生がLos Angeles, San Diegoへ修学旅行に行き、日系移民・太平洋戦争などでの日米関係を学び、集団生活の経験をするようになりました。

校歌CDの作成については松波理事を中心に委員会が活動をしています。メンバーは松波千春さん(委員長)、姫野淑子さん、水野広子さん、榊原宣行さん、中浜一郎さん、マクダニエルかおりさん、夏越小SJ校教頭、青柳事務局長です。

小学部SJ校では駐車場のスペースがなく、本校の規則に違反して子供をドロップオフする危険な状態があります。SJ保護者会では、「あんばんの会」などで広く保護者の意見を集め、将来的にドロップオフを実施できるかどうか、現在SJ校全保護者へのアンケートを実施しているところです。今後、夏越教頭と協力してさらに検討を進め、2月の理事会までに最終答申案をまとめる予定です。松波理事(校務委員・保護者会会長補佐)までご意見をお伝え下さい。

San Francisco Unified School Districtでは労使交渉がこじれ、組合が近々ストライキを行う可能性が高くなっています。補習校への影響はまだわかっていません。補習校のホームページ <http://www.sfjlc.com>、組合のホームページ <http://www.seiu790.org>などで最新の情報をチェックしてください。

選挙委員会の選出について

平成18(2006)年度理事会の選出に関して、サンフランシスコ日本語補習校定款第14条(理事会の選任)およびサンフランシスコ日本語補習校理事選挙実施細則の規定に基づき、下記のとおり選挙委員会を選出しました。

- 田附 富雄 (サンフランシスコ総領事館理事)
- 安 俊弘 (理事2年につき退任予定)
- 金井田智久 (同上)
- 佐藤 隆志 (同上)
- 野原裕史 (同上)

(理事長 浅尾 一郎)

第16回オープンハウス

来る12月3日(土)小SF校においてオープンハウスを開催します。

オープンハウスは、School District、借用校関係者、各児童・生徒の現地校の教員を招待してこれまで隔年で開催されてきました。補習校の教育を紹介し、子供たちを共通項として現地校、補習校の教員が意見を交換する貴重な機会となっています。一昨年は小SJ校で開催されましたので、今年は小SF校の担当です。補習校教育活動の一環として位置づけられるため岩崎校長が主催し、事務局、理事会校務委員会、保護者会がサポートします。

当日は午前10時より約1時間、小SF(ジアニーニ校)講堂での岩崎校長、浅尾理事長、村山将来像委員長、菅野小SF教頭からの補習校の概要説明(英語で行われます)と来賓方のご講演の後、現地校の先生方には3校時の授業を参観していただきます。その後、補習校教員、保護者会役員、理事も交えて軽食と歓談を予定しています。

今回は初めての試みとして、借用校のPTA関係者も招待することになりました。また、今回は講堂でのお話の時間を保護者の方にも公開することにしました。特に、日本語を話されない保護者の方に本校の現状を直接知っていただく好機と思われます。参加を歓迎いたします。

補習校の活動をよりよくご理解いただく工夫として、今回新たに日英両語でパンフレットを作成し、同時に学校紹介のホームページを英語で試作しました。英語版作成には、保護者である中村ベスさんのご尽力をいただきました。

すでに、先週土曜日、子供たちに現地校教員への招待状を託しております。より多くの現地校の先生方に参加いただけるようご協力お願い申し上げます。

(校務委員長 安俊弘)

北加日本商工会議所より寄付金



10月2日に開催された商工会議所主催のゴルフ大会において、当校への寄付を目的としたティースポンサーを募って頂き、\$7193.87の寄付金を頂きました。厚く御礼申し上げます。

(写真左：浅尾理事長、右：石樽康利大会委員長)

事務局よりお知らせ

11月、12月の主な行事予定

月	日	行事予定
11	5	授業参観・個別懇談(小学部)
11	19	後期中間テスト(中・高部)
11	26	サンクスギビング休暇
12	3	オープンハウス(小SF)、高等部保護者向け説明会
12	24	クリスマス休暇

平成18年度新1年生の入学受付について

サンフランシスコ日本語補習校では、平成18(2006)年4月から小学部1年生に入学を希望する児童についての入学願書受付を12月1日から開始いたします。入学を申し込みされる方は、本校事務局までご連絡ください(415-989-4535)。

【出願資格】

保護者が当地での職務に派遣される者、または、理事会が承認する者で、将来日本の学校に入学・編入しようとする計画を持っている満6歳以上7歳未満の者。なお、平成18年度の小学部1年生は平成11年(1999年)4月2日から平成12年(2000年)4月1日までに出生した児童に限ります。

【学校説明会】

入学希望児童及び保護者を対象として、学校説明会と新入生面接を次の通り実施いたします。

小学部サンフランシスコ校	小学部サンノゼ校
学校説明会 1月14日(土)	学校説明会 1月21日(土)
新入生面接 1月28日(土)	新入生面接 1月28日(土) 2月4日(土)

【入学申し込み方法】

入学申込書と出生を証明するものの写し(パスポートのコピー等)を同封の上、本校事務局までご送付ください。なお、説明会と個人面談の案内につきましては、入学を申し込みされた方に郵送にてご案内いたします。*本校ホームページ(<http://sfjlc.com>)をご参照下さい。

休暇日のお知らせ

11月第4木曜日のサンクスギビングデーに伴い、事務局は11月24日(木)から28日(月)までお休みとなります。11月26日(土)は休校です。

車上荒らしにご注意ください

先月15日、小学部SJ校の北側駐車場で車上荒らしによる被害がありました。白昼堂々とスキをついての犯行です。貴重品、あるいはバッグのようなものを車内に残さぬようくれぐれもご注意ください。

秋祭りへの寄付

保護者会の主催で秋祭り・フードバザーが10月1日(中高部SJ校)、10月8日(小学部SJ校・SF校)、10月22日(中高部SF校)にもたれましたが、数多くの企業より寄付を頂きました。ありがとうございました。

Azuma Foods International, Blooming Floral Design, Clover Bakery & Café, Fairway Golf, Fujisan.com, Ichiban Kan, Imahara Produce & Japanese Foods, Kikkoman International, Kotobuki Trading, Mituwa Market, NBC Stationary & Gift, Nijiya Market San Francisco, Nippon Trends Food Service, Inc, Nishimoto Trading, Peet's Coffee & Tea, Safeway, Super Mira, Suruki Supermarket, Trader Joe's, Utsuwano Yakata, Video Eye, Whole Foods Market, Yaoya-san

「やまなみ」はサンフランシスコ日本語補習校理事会により月1回発行されます。

発行人：浅尾一郎

San Francisco Japanese Language Class, Inc.

760 Market Street, #816, San Francisco, CA 94102

電話：415-989-4535 FAX：415-989-2542

電子メール：理事会・事務局 office@sfjlc.com、学校 sfjlc@msn.com

ホームページ：<http://sfjlc.com>

理事会および学校事務局へのご意見・ご質問等を歓迎します。匿名でのお問い合わせ等には一切お答えいたしかねます。

無断複製・転載を禁ずる。©2005 All rights reserved.